

未来へつなぐ森づくりを応援してください



埼玉県有林山吹沢植栽地

秩父地域は、その面積の87%を山林が占めています、一部に原生林の姿を残しつつも、半分近くはスギやヒノキなどの人工林で占められています。森を活用しながら、いろいろな生き物が生きていける本来の姿を取り戻していきたいと活動をはじめました。森で種を採取し苗を育て、そして植樹、下草刈りを行い大切に育てています、20年以上たってようやく森らしくなります。

長い時間と手間のかかる私たちの活動は多くの皆様から寄せられるご支援・ご協力によって支えられています。これからも続く、未来へつなぐ森づくり・苗づくりを、どうぞ応援してください。



ウリハダカエデの植樹



上田野苗畑1号地

かがやき もり

2018カレンダー 耀の森 撮影地：秩父市大滝

1月-2月

中津峡に咲くヤシオツツジ、一般的にヤシオツツジと言えばこのアカヤシオ(赤八染)を指します。若葉が芽吹く前、中津峡沿いを歩くと鮮やかなピンク色が目に入ります。両神山では山頂に一面に咲き一見の価値があります。

3月-4月

山麓に点々と咲く山桜、江戸時代の巡見使の日記に、「緑が萌え始めて、その緑の中に山桜は点々と白く、霞が薄い絹の布をかけたように山々を覆っている、日本で最高の風景だと思ふ素晴らしい」と書かれています。

5月-6月

荒川源流域の入川溪畔林、緩やかな渓谷沿いの道は、東京大学演習林に囲まれ、豊富な樹種が自生しています。夕暮れキャンプ場か荒川起点までは新緑を愛で、川の流れの音を聞き、植物観察しながら歩く、森林セラピーのお勧めコースです。

7月-8月

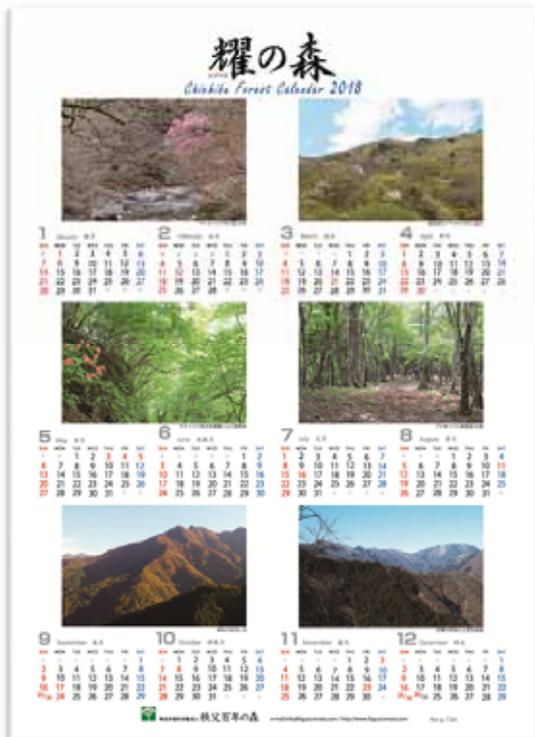
妻坂峠から大持山へ、ブナやミズナラの原生林の中の急峻な山坂を登り詰めた尾根道、この一帯もブナやミズナラの原生林が広がっています。女性登山家の故田部井淳子さんの足慣らしトレーニングのコースです。

9月-10月

三峰神社奥の院が鎮座する妙法ヶ岳、このダイナミックな眺望は、未来への森づくりを進めている槌打からの裏参道をからです。四季折々美しく雄大な姿は山作業の疲れを癒してくれます。

11月-12月

日本百名山の一つに数えられる両神山と梵天尾根。梵天尾根は、撮影地の御岳山までつづく長い尾根です。急峻な地形は痩せ尾根の山道がつづきます。



特定非営利活動法人

秩父百年の森

<http://www.faguscrenata.com>